

小樽商科大学 2021年度以降の入学者選抜制度

2020年1月28日 公表
2020年3月30日 修正
2020年6月10日 朱書き部分追加

1. 大学入学共通テストについて

(1) 全般

昼間コース一般選抜（前期日程・後期日程）及び学校推薦型選抜並びに夜間主コース一般選抜（前期日程）の全受験者に大学入学共通テストを課します。

(2) 「外国語（英語）」の配点

リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計得点200点満点を利用します。

2. 民間の英語資格・検定試験について

(1) 一般選抜での取り扱い

本学昼間コース一般選抜（前期日程・後期日程）及び夜間主コース一般選抜（前期日程）では、民間の英語資格・検定試験は利用しません。

(2) 学校推薦型選抜及びグローカル総合入試（総合型選抜）での取り扱い

各選抜において次のとおり取り扱います。

① 昼間コース学校推薦型選抜

民間の英語資格・検定試験を受検していない者にも出願資格を認めます。

② 夜間主コース学校推薦型選抜

民間の英語資格・検定試験を受検していない者にも出願資格を認めます。

③ 昼間コースグローカル総合入試（総合型選抜）

一般枠、理系枠とともに、本学が指定する民間の英語資格・検定試験を受検していることを出願資格とします。ただし、一般枠では、本学が指定する民間の英語資格・検定試験で、一定以上のスコア又は等級（CEFRの段階別評価においてはB1以上）であることを条件とします。本学が指定する民間の英語資格・検定試験及び本学が指定する一定以上のスコア又は等級は、別表をご覧ください。

なお、本学が指定する民間の英語資格・検定試験は、本学への出願の時点から起算して過去2年以内に受験していることを条件とし試験の成績提供を求めます。

3. 本学の入試制度について

本学における2021年度以降の新たな入試制度については以下のとおりです。

別表「2021年度以降の入学者選抜制度」も参照してください。

(1) 昼間コース一般選抜前期日程

① 募集及び選抜方法

一般選抜前期日程では、280名の定員を「英語重視枠」230名、「数学重視枠」50名に分けますが、「枠」を問わず一括で募集を行います。

選抜方法は、初めに、数学重視枠に定める配点基準を用いて上位50名の合格者を決定し、次にこの合格者に含まれなかった受験者の中から英語重視枠に定める配点基準を用いて残りの合格者を決定します。

② 個別学力検査の教科・科目及び配点

昼間コース一般選抜前期日程の個別学力検査では、英語、数学、国語を課し、各教科とも 200 点満点とします。

英語重視枠では、英語を 200 点満点で固定し、数学又は国語のいずれか得点の低い教科を 2 分の 1 に換算します。

数学重視枠では、数学を 200 点満点で固定し、英語又は国語のいずれか得点の低い教科を 2 分の 1 に換算します。

(2) 昼間コース一般選抜後期日程

① 募集及び選抜方法

一般入試後期日程の募集人員は 70 名です。

大学入学共通テストの得点 900 点満点で合否を判定し、合否ラインに同点で並んだ場合に、調査書及び志願者本人が記載する資料を 50 点満点で評価して総合的に判定します。

(2020 年 3 月 30 日修正)

(3) 昼間コース学校推薦型選抜

① 募集及び選抜方法

学校推薦型選抜の募集定員 95 名を、一般枠 85 名、専門学科・総合学科枠 10 名に分けて募集します。

学校推薦型選抜への同一高校からの推薦は、一般枠と専門学科・総合学科枠の合計で最大 4 名までとし、加えて専門学科・総合学科枠への同一高校からの推薦は 2 名以内です。

いずれの枠も、大学入学共通テストの英語、数学、国語から最も得点の高い教科の得点と、調査書及び自己推薦書を加味し、総合的に合否を判定します。※志願者本人が記載する資料を削除しました。(2020 年 3 月 30 日修正)

② 出願資格

一般枠、専門学科・総合学科枠とともに、学習成績の状況が 4.0 以上であることが出願資格です。また 2021 年度入試の場合、一般枠では、高校又は中等教育学校を 2021 年 3 月卒業見込みの者であることが必須となり、専門学科・総合学科枠では、高校又は中等教育学校の商業又は工業に関する学科を 2021 年 3 月卒業見込みの者、若しくは高校又は中等教育学校の総合学科を 2021 年 3 月卒業見込みの者で、かつ商業又は工業に関する教科・科目を所定の単位修得又は修得見込みの者であることが必須となります。

③ その他

昼間コース学校推薦型選抜と夜間主コース学校推薦型選抜の併願はできません。

(2020 年 6 月 10 日追加)

(4) 昼間コースグローカル総合入試（総合型選抜）

① 募集及び選抜方法

グローカル総合入試（総合型選抜）の募集定員 20 名を、一般枠 15 名、理系枠 5 名に分けて募集します。なお、一般枠には、私費外国人留学生及び帰国子女も若干名含みます。

いずれの枠も、提出書類による第一次選抜を行い、第一次選抜の合格者に対し、第二次選抜を実施します。なお、第二次選抜は、英語及び日本語による口頭試問を実施します。

② 出願資格

一般枠は、私費外国人留学生、帰国子女含めて、本学が指定する民間の英語資格・検定試験を受検し、一定以上のスコア又は等級（CEFR の段階別評価においては B1 以上）であることが出願資格となります。また、私費外国人留学生は、日本留学試験の記述を含む日本語が 315 点以上であり、かつ、総合科目と数学の合計が 260 点以上であることが必須です。

理系枠は、本学が指定する民間の英語資格・検定試験を受検していることで出願資格となります。また、高等学校等で「数学III」を履修又は履修済みであることも必須です。

私費外国人留学生、帰国子女を除き、いずれの枠も、2021年度入試の場合、高校又は中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者であることが必須となります。

③ その他

昼間コースグローカル総合入試（総合型選抜）と夜間主コース学校推薦型選抜の併願、
昼間コースグローカル総合入試（総合型選抜）と帰国子女入試の併願はできません。

（2020年6月10日追加）

（5）夜間主コース一般選抜前期日程

① 募集及び選抜方法

一般入試前期日程の募集人員は20名です。

大学入学共通テストの外国語、数学、国語の得点600点満点に、個別学力検査の英語200点満点を加えた得点により合否を判定します。

（6）夜間主コース学校推薦型選抜

① 募集及び選抜方法

学校推薦型選抜の募集定員は20名です。

学校推薦型選抜への同一高校からの推薦は最大3名までです。

大学入学共通テストを課さず、小論文及び面接の得点に、調査書及び自己推薦書を加味し、総合的に合否を判定します。※志願者本人が記載する資料を削除しました。

（2020年3月30日修正）

② 出願資格

学習成績の状況が4.0以上であることが出願資格です。また2021年度入試の場合、高校又は中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者であることも必須です。

③ その他

夜間主コース学校推薦型選抜と昼間コース学校推薦型選抜の併願、夜間主コース学校推薦型選抜と昼間コースグローカル総合入試（総合型選抜）の併願はできません。

（2020年6月10日追加）

2021年度以降の入学者選抜制度

2020年 1月28日 公表
 2020年 3月30日 修正
 2020年 6月10日 朱書部分追加

入試区分	定員	出願資格、選抜方法等
一般選抜（前期日程）	280名	<p>選抜方法：「枠」を問わず一括で募集する。 初めに、数学重視枠に定める配点基準を用いて上位50名の合格者を決定し、次にこの合格者に含まれなかつた受験者の中から英語重視枠に定める配点基準を用いて残りの合格者を決定する。</p> <p>共通テスト：5教科7科目（900点満点） 外国語（英語）は、リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計得点200点満点を利用する。</p>
【英語重視枠】	(230名)	<p>個別学力検査：英語、数学、国語（500点満点） 個別学力検査の英語を200点で固定し、その他いずれか得点の低い教科を2分の1に換算する。 その他：なし</p>
【数学重視枠】	(50名)	<p>個別学力検査：英語、数学、国語（500点満点） 個別学力検査の数学を200点で固定し、その他いずれか得点の低い教科を2分の1に換算する。 その他：なし</p>
一般選抜（後期日程）	70名	<p>共通テスト：5教科7科目（900点満点） 外国語（英語）は、リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計得点200点満点を利用する。</p> <p>個別学力検査：課さない その他：調査書、志願者本人が記載する資料（50点満点） ※調査書及び志願者本人が記載する資料の得点は、合否ラインに同点で並んだ志願者の合否判定を行う際に利用します。 (2020年3月30日修正)</p>
学校推薦型選抜	95名	<p>共通テスト：英語、数学、国語から1科目（200点満点） 個別学力検査：課さない その他：調査書、自己推薦書、推薦書 ※志願者本人が記載する資料を削除しました。（2020年3月30日修正） ※同一高校からの推薦は下記二枠合計で4名以内 ※夜間主コース学校推薦型選抜との併願はできません。（2020年6月10日追加）</p>
【一般枠】	85名	<p>出願資格：高校又は中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者であること（2021年度入試の場合） 学習成績の状況4.0以上</p>
【専門学科・総合学科枠】	10名	<p>出願資格：商業、工業高校を2021年3月卒業見込みの者又は所定の単位修得し高校又は中等教育学校の総合学科を2021年3月卒業見込みの者であること（2021年度入試の場合） 学習成績の状況4.0以上 ※同一高校からの推薦は2名以内</p>
グローバル総合入試（総合型選抜）	20名	<p>※夜間主コース学校推薦型選抜及び帰国子女入試との併願はできません。（2020年6月10日追加）</p>
【一般枠】	15名	<p>出願資格：本学が指定する民間の英語資格・検定試験を受検し、一定以上のスコア又は等級（CEFRの段階別評価においてはB1以上）であること 高校又は中等教育学校出身者にあっては、2021年3月卒業見込みの者であること（2021年度入試の場合） 私費外国人留学生にあっては、日本留学試験の受験し、日本留学試験の日本語（記述を含む）が315点以上であり、かつ、総合科目と数学の合計が260点以上であること</p> <p>共通テスト：課さない 選抜方法： 〈高校又は中等教育学校出身者〉 第一次選抜：調査書、志願者本人が記載する資料、志望理由書、民間の英語資格・検定試験のスコア 第二次選抜：口頭試問（英語及び日本語） 〈私費外国人留学生〉 第一次選抜：日本留学試験、志望理由書、志願者本人が記載する資料、民間の英語資格・検定試験のスコア 第二次選抜：口頭試問（英語及び日本語） 〈帰国子女〉 第一次選抜：成績証明書、志望理由書、志願者本人が記載する資料、民間の英語資格・検定試験のスコア 第二次選抜：口頭試問（英語及び日本語）</p>
【理系枠】	5名	<p>出願資格：本学が指定する民間の英語資格・検定試験を受検していること 「数学III」の履修又は履修中であること 高校又は中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者であること（2021年度入試の場合）</p> <p>共通テスト：課さない 選抜方法： 第一次選抜：調査書、志願者本人が記載する資料、志望理由書、民間の英語資格・検定試験のスコア 第二次選抜：口頭試問（英語及び日本語）</p>
私費外国人留学生入試	若干名	<p>出願資格：日本留学試験の受験し、日本留学試験の日本語（記述を含む）が315点以上であり、かつ、総合科目と数学の合計が260点以上であること</p> <p>共通テスト：課さない 個別学力検査等：面接 その他：日本留学試験の日本語、総合科目、数学</p>
帰国子女入試	若干名	<p>共通テスト：課さない 個別学力検査等：小論文、面接 その他：成績証明書 ※昼間コースグローバル総合入試（総合型選抜）との併願はできません。（2020年6月10日追加）</p>
一般選抜（前期日程）	20名	<p>共通テスト：外国語、数学、国語 外国語（英語）は、リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計得点200点満点を利用する。</p> <p>個別学力検査：英語 その他：なし</p>
学校推薦型選抜	20名	<p>出願資格：高校又は中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者であること（2021年度入試の場合） 学習成績の状況4.0以上</p> <p>共通テスト：課さない 個別学力検査等：小論文、面接 その他：調査書、自己推薦書、推薦書 ※志願者本人が記載する資料を削除しました。（2020年3月30日修正） ※同一高校からの推薦は3名以内 ※昼間コース学校推薦型選抜及び昼間コースグローバル総合入試（総合型選抜）との併願はできません。（2020年6月10日追加）</p>
社会人入試	10名	<p>共通テスト：課さない 個別学力検査等：小論文、面接 その他：調査書、志望理由書</p>

昼間コース

夜間主コース

別表

小樽商科大学グローカル総合入試（総合型選抜）において 本学が指定する民間の英語資格・検定試験及びそのスコア等

小樽商科大学昼間コースグローカル総合入試（総合型選抜）に出願する者は、出願の時点から起算して過去2年以内に「1. 本学が指定する民間の英語資格・検定試験」を受検しておく必要があります。また、一般枠の受験者については「2. 出願資格とするスコア又は等級」を所持していることが必要です。理系枠の受験者については、スコア及び等級は問いません。

1. 本学が指定する民間の英語資格・検定試験

資格・検定試験実施主体	資格・検定試験名
Cambridge Assessment English (ケンブリッジ大学英語検定 機構)	ケンブリッジ英語検定 C2 Proficiency C1 Advanced B2 First for Schools B2 First B1 Preliminary for Schools B1 Preliminary A2 Key for Schools A2 Key
Educational Testing Service	TOEFL iBT® Test
IDP: IELTS Australia	International English Language Testing System (IELTS) ^{※1}
株式会社 ベネッセコーポレーション	「GTEC」CBT タイプ・検定版（4技能） ^{※2}
公益財団法人 日本英語検定協会	Test of English for Academic Purposes (TEAP) Test of English for Academic Purposes Computer Based Test (TEAP CBT) 実用英語技能検定（英検） ^{※3} 準1級 2級 準2級 3級
ブリティッシュ・カウンシル	International English Language Testing System (IELTS) ^{※1}
一般財団法人国際ビジネス コミュニケーション協会	TOEIC® Listening & Reading Tests 及び TOEIC® Speaking & Writing Test ^{※4}
【備考】	
※1:「IELTS」は、「アカデミック・モジュール」のみを対象とします。	
※2:「GTEC」CBT タイプ・検定版は、オフィシャルスコアに限ります。	
※3:実用英語技能検定（英検）は、「英検（従来型）」・「英検 CBT」・「英検 2020 1 day S-CBT」・ 「英検 2020 2 day S-Interview」）を対象とし、CSE スコアで判定します。	
※4: TOEIC L&R/TOEIC S&Wについて、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍して合算したスコアで判定します。	

2. 出願資格とするスコア又は等級

資格・検定試験名	出願資格とするスコア又は等級
ケンブリッジ英語検定	140 以上
TOEFL iBT® Test	42 点以上
International English Language Testing System (IELTS) ^{※1}	4.0 以上
「GTEC」CBT タイプ・検定版（4技能） ^{※2}	960 点以上
Test of English for Academic Purposes (TEAP)	225 点以上
Test of English for Academic Purposes Computer Based Test (TEAP CBT)	420 点以上
実用英語技能検定（英検） ^{※3}	1950 点以上
TOEIC® Listening & Reading Tests 及び TOEIC® Speaking & Writing Test ^{※4}	1150 点以上
<p>【備考】</p> <p>※1：「IELTS」は、「アカデミック・モジュール」のみを対象とします。</p> <p>※2：「GTEC」CBT タイプ・検定版は、オフィシャルスコアに限ります。</p> <p>※3：実用英語技能検定（英検）は、「英検（従来型）」・「英検 CBT」・「英検 2020 1 day S-CBT」・「英検 2020 2 day S-Interview」）を対象とし、CSE スコアで判定します。</p> <p>※4：TOEIC L&R／TOEIC S&Wについては、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍して合算したスコアで判定します。</p>	